

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 華陽フロンティア高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和6年6月18日(火) 15:30~17:30
- 3 開催場所 華陽フロンティア高等学校 仮設校舎管理棟通信制第2職員室
- 4 参加者

会長	安田 和夫	岐阜聖徳学園大学教育学部 教授
副会長	廣瀬 富久夫	本校同窓会 会長
委員	臼井 悟	鷺自治会連合会 会長
	東山 志津香	本校校友会 会長
	菱沼 三佳	本校PTA 会長
	南谷 東子	人権擁護委員
	吉井 貴子	地域創生キャリアプランナー
学校側	大和谷 淳	校長
	野田 美奈子	副校長
	有田 美穂	事務部長
	辻 昌宏	教頭(定時制課程)
	野田 潤哉	教頭(通信制課程)
	山村 奈美子	教務主任(定時制課程)
	牧田 篤弥	生徒支援部長(定時制課程)
	高橋 睦志	進路支援部長(定時制課程)
	小久江 貴子	教務主任(通信制課程)
	青山 茂樹	生徒指導部(通信制課程)
	後藤 尋史	進路渉外部長(通信制課程)

5 会議の概要(協議事項)

○ 本年度の教育活動について

- (1) スクール・ポリシーについて
- (2) 令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画について
 - ① 定時制課程(学習指導・進路指導・生徒指導)
 - ② 通信制課程(学習指導・進路指導・生徒指導)
- (3) 校則の見直しについて(定時制課程 生徒支援部)
- (4) 授業参観(定時制課程)
- (5) 給食参観(定時制課程)

○本校の教育活動について

- 意見1：生徒の身長や体形に合わせた机・椅子を使用することは可能か。タブレット端末を机に置いて授業を行うことを想定すると、天板の広い机が必要である。
- ⇒ 現在は旧J I S規格の机を使用している。新校舎が完成の際、現行規格の机を購入する予定である。
- 意見2：岐阜市の小・中学校では、体育館にエアコンが設置されている。高校での設置状況はどうか。
- ⇒ 体育館のエアコン設置の予定はない。体育の授業内容の工夫、休憩時間の確保等の熱中症対策を行っている。
- 意見3：本校通信制を受験する理由について、本校関係者以外の人は、曖昧な捉え方をしたり、誤解したりしている面がある。本校の生徒が、自ら選んで本校を受験し、意欲的に学校生活を送っていることをもっと認知されるようにしたい。
- 意見4：本校では、教科だけでなく、コミュニケーションの取り方も学ぶことができる。社会自立に非常に役立っている。
- 意見5：本校の教員は、使命感をもって生徒の指導ができています。生徒一人一人の特性を理解し、生徒に合った指導をしている。また、生徒も在学中は全日制とは違う苦労があるが、卒業時にはそれを乗り越えられたという達成感が得られる。
- 意見6：授業中の生徒たちの様子は、まったく他事もしないで、集中して参加している。また発言も活発にしており、考えたことが言える授業の雰囲気が良い。生徒主体の授業になっている。
- 意見7：キャリア教育を推進し、本校を卒業すれば就職ができるというイメージの学校にしていきたい。特に、人前で自分の意見を言うことが苦手な生徒に対して、コミュニケーション能力を高める取組みが必要である。
- 意見8：本校通信制課程で、「自立活動」の授業を実施しており、この授業を行うために教員が全校体制で研修し、授業見学を繰り返しながら研鑽を積んでいることが大変素晴らしい。人それぞれ特性がある中、生徒自らが、自己理解を深めながら社会自立ができるよう支援してほしい。「自立活動」の授業で本校が行っているコミュニケーション講座やソーシャルスキルトレーニングには非常に価値があり、高く評価できる。
- 意見9：部活動の在り方について、どのような取組みをしているのか。教員の働き方、心と体の健康面から、部活動の地域移行を推進してはどうか。
- ⇒ 外部講師が一部の指導を担当することで、教員の業務負担が軽減できている。

6 会議のまとめ

- ・会長・副会長に次の2名が選出され、全委員より承認が得られた。
会長：安田 和夫 副会長：廣瀬 富久夫（敬称略）
- ・今年度の本校の教育指導の重点及び学校経営計画について、全委員より承認が得られた。
- ・本校の教育活動に寄せる期待や要望を多く聴くことができる貴重な機会となった。
- ・次回は、「生徒及び保護者によるアンケート」の結果等を踏まえ、本校教育活動に対する意見や提言を集約する予定である。